

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書
【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称 ひょうご快適住宅

グループの名称 ひょうごKJS連合会

直近採択グループ番号 04-0757-0556

(グループ代表者)

代表者名 中川 宗典 代表者印

代表者所属先 株式会社アトリエブルー

代表者所在地 兵庫県神戸市中央区海岸通5番地商船三井ビル7F

代表者電話番号 078-331-2118

(グループ事務局)

事務局事業者名 林木材株式会社東神戸支店

事務局担当者名 宗行 徹 印

事務局郵便番号 658-0023

事務局所在地 兵庫県神戸市東灘区深江浜町68

事務局電話番号 078-414-3135

事務局FAX 078-414-3136

事務局担当者E-mail muneyuki@hayashi-mokuzai.com

B. 平成29年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世帯同居対応加算要望戸数(必須)	長寿命型(長期優良住宅) 経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)		15	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		15	戸				
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)		5	戸				
		申請が未確定(上限100万円)		2	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		2	戸				
			上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)			戸				
	長寿命型(長期優良住宅) 未経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)		1	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		1	戸				
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)			戸				
		申請が未確定(上限100万円)			戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)			戸				
			上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)			戸				
	高度省エネ型 (認定低炭素住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)			戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)			戸				
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)			戸				
		申請が未確定(上限100万円)			戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)			戸				
			上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)			戸				
	高度省エネ型 (性能向上計画認定住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)			戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)			戸				
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)			戸				
		申請が未確定(上限100万円)			戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)			戸				
			上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)			戸				
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	申請が確実(上限150万円)			戸						
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)			戸					
		上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)			戸					
	申請が未確定(上限150万円)			戸						
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)			戸					
		上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)			戸					
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 未経験工務店(4戸(8戸)未満)による申請戸数	申請が確実(上限165万円)		6	戸						
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		6	戸					
		上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)		4	戸					
	申請が未確定(上限165万円)			戸						
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)			戸					
		上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)			戸					
C. 平成29年度当初予算における補助対象の 優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	棟	/						
			m ²							
		申請が未確定	棟							
			m ²							
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者に おける補助対象戸数の配分ルール(必須)	確認申請の提出が早い物件から1戸あたりの上限額を配分 地域材加算については各戸10万円を上限とし、確認申請の提出が早い順に配分									
E. 平成28年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)									
	当初予算	採択戸数	8	戸	交付申請戸数	8	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	8	戸
	補正予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)									
	当初予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数		戸	完了実績(竣工予定含む)戸数		戸
	補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績(竣工予定含む)戸数		戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)									
	当初予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績(竣工予定含む)戸数		戸
	補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績(竣工予定含む)戸数		戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)									
当初予算	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	2	戸	
補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績(竣工予定含む)戸数		戸	
優良建築物型										
当初予算	採択棟数		棟	交付申請戸数		棟	完了実績(竣工予定含む)棟数		戸	
当初予算	採択床面積		m ²	交付申請床面積		m ²	完了実績(竣工予定含む)床面積		m ²	

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) ひょうご快適住宅	(地域型住宅供給対象地域) 兵庫県 大阪府
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) ひょうごKJS連合会	(結成年) 2012 年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0757-0556	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	当グループの住宅は兵庫県によって設けられた基準である兵庫県環境配慮住宅とする。兵庫県環境配慮住宅とは、不要なエネルギー消費を削減し、有害物質による人体への健康影響を低減する「環境にやさしい住宅づくり」を支援するために兵庫県によって設けられた基準で、①地球環境の保全②居住環境の健康、快適性③周辺環境との親和性、の3テーマからなる住宅である。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	豊富な兵庫県内の森林資源を有効に利用していくこととする。兵庫県産木材の使用割合を主要構造材で50%以上、主要構造材、構造二次部材、下地材の合計で60%以上とする。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	瓦、タイルを使用する場合は、県産粘土瓦を推奨し、他の屋根材、外装材を使用する場合についても街並み景観に配慮したものとす。内装では兵庫県産木材、漆喰等の兵庫県産材による仕上げを推奨する。	○
④①～③の背景	兵庫県は活発な経済活動がある都市部を抱えながら、豊富な森林資源を有している。森林の年間生長量150万㎡に対して県産木材の生産量は25万㎡にとどまっている。成長を続ける持続可能な県内の森林資源を住宅に有効に活用することにより、地域経済に貢献し、「地産地消」の家として、グループの価値を向上させる。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	兵庫県産木材利用木造住宅特別融資制度に適合させ、消費者が資金的に有利な条件で地域住宅を求めやすいよう配慮する。	◎
イ. 効率的な住宅生産体制の整備		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 兵庫県産木材でかつJAS規格に適合した杉、ヒノキ構造用製材品の内、木造住宅の建築によく使用される柱や間柱など製材品14品目及び構造用合板について県木連が認証したひょうご県産木材認証木材製品を使用する	◎
①-2 使用建材の統一	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
①-3 標準仕様の設定	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
②-1 建材・資材調達の商品化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 建物の構造材、下地材においては兵庫県木連県産木材提供部会による「兵庫県産木材」「ひょうご県産認証木材」の供給とする。	◎
②-2 調達事務の合理化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今までは構成員同士のつながりが無かったが今後は構成員同士の情報交換、取引が出来るような体制を構築し調達事務の合理化を促進する。	◎
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: グループ構成員の中の流通4社によって構成される理事会を定期的に開催し生産の合理化に向けた検討を行っている	◎
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 「兵庫県木材業協同組合連合会」住宅瑕疵担保責任保険法人「住宅あんしん保証」、一般社団法人「全国住宅産業地域活性化協議会」と連携しM構成員に向けて情報発信、サポート業務の提供、指導をしていく。	◎
b.		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 省エネ技術者講習会の内容に従った断熱材施工	◎
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住宅瑕疵担保責任保険法人「住宅あんしん保証」の長期優良あんしん検査、低炭素あんしん検査の利用を推奨する。	○
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 消費者に対し、当グループの地域住宅の必要経費を説明し、書面に施主、施工者が確認したことを残す。	◎
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 消費者保護の為、住宅瑕疵担保責任保険法人「住宅あんしん保証」の住宅完成保証制度への加入を推奨する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	消費者の信頼性確保と工事の進捗管理の為「Do Photo/AnyOne」(NEC:JHOPコンテンツ)を利用する。お施主様にフラット35Sの住宅ローン提案資金計画を提示する。LED照明、高効率給湯器、節湯水栓等、省エネ設備機器を標準仕様とする。	○

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) ひょうご快適住宅	(地域型住宅供給対象地域) 兵庫県 大阪府
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) ひょうごKJS連合会	(結成年) 2012 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0757-0556	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	① 住宅履歴情報の蓄積	
①-1	内容・蓄積の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 適切な維持管理の為に住宅履歴情報の蓄積の義務化	◎
①-2	情報サービス機関の活用 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 株式会社住宅あんしん保証の「あんしんいえかるて」への加入の義務化	◎
①-3	履歴情報蓄積の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 「あんしんいえかるて」加工務店による確認。事務局は個人情報につき確認不能	◎
②	メンテナンス基準の整備	
②-1	点検の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 指定点検時期を6か月・1年・3年・5年・10年・20年・30年と定める	◎
②-2	補修の共通ルール <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
②-3	点検補修実施の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 上記点検報告書を事務局へ提出する	○
③	住まいの管理	
③-1	住まい管理勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 年1回の構成員会議において3世代に渡って住み続けられる住宅の管理の方法について勉強会を開催する	○
③-2	DIY体験会等の実施 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
③-3	その他の相談会等の実施 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
④	維持管理委員会等の設置 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 流通4社で構成される理事会を委員会とする。そこで点検の内容、時期、維持管理の方法を検討	○
⑤	その他の維持管理の手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住まいの問診票を作成し、上記の指定点検時期以外の毎年、お施主様に記入申告して貰う	○
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: (株)住宅あんしん保証の「住宅完成保証制度」への加入を推奨する。	○
②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施工事業者より過去の歌詞内容を報告してもらい事務局をととして全構成員に情報を発信し、共有する。	○
その他	※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。 住宅が完成引き渡し後、施工事業者が倒産廃業の場合、事務局よりアフターサービスの引継ぎ工務店をグループ内の施工所業者より選定し施主に紹介する。 (株)住宅あんしん保証の瑕疵保険に加入する。	◎

エ. グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 要望のある工務店に対し事務局が個別に対応する	○
②-1	品質管理のための共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 地盤調査の義務化 省エネ技術者講習会の内容に従った断熱施工	◎
②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 断熱材施工に関して施工チェックリスト作成。それに基づく施工事業者による自主検査およびチェックリストの事務局への提出	○
③-1	需給計画の策定 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: メールによる年3回の地域型住宅契約及び着工予定棟数調査	○
③-2	技術力向上のための中長期的な計画 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 2018年度中にグループ構成員のZEHのノウハウ確立 2020年までにグループ供給戸数の5割ZEH化	○
④	③に基づく業種ごとの合理化の取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 流通4社で構成される定期的な理事会、構成員向けの各種勉強会、イベント開催	○
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数 昨年度までの終了者数 65 今年度の参加目標人数 15	◎
①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数 昨年度までの終了者数 今年度の参加目標人数	
②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループへの加入条件として省エネ技術講習会への参加をお願いしている。	◎
c	① 新たな技術等の導入 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 筋違レス住宅の実現 内部壁に耐力面材を使用し筋違のない住宅	○
②	新たな技術等の開発 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
その他	※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。 これまでグループ構成員同士の横のつながりは無かったが、今後は構成員同士の交流、情報交換ができるように体制を整えて行く。また塗装業、木工業、電気工事業者等の専門工事業者も構成員に加えグループ全体の活性化を図っていく。	◎

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) ひょうご快適住宅	(地域型住宅供給対象地域) 兵庫県 大阪府	
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) ひょうごKJS連合会	(結成年) 2012年	
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0757-0556		
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。			
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与			
【平成29年度対応方針】			
a	<p>① 地域材利用に関する共通</p> <p>② 地域材利用の1棟当たりの割合(必須)</p> <p>③ 標準的な地域材の使用部位(必須)</p> <p>④ 地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明</p>	◎、○ 記入欄	
b	<p>①-1 地域材在庫把握の仕組</p> <p>①-2 地域材価格の共有の仕組</p> <p>② グループ全体における地域材の需給予測</p>	<p>①-1 ない ■ ある → 内容: 兵庫県木材業協同組合連合会、兵庫県木連産産木材供給部会との連携、情報交換</p> <p>①-2 ない ■ ある → 内容: 兵庫県木材業協同組合連合会、兵庫県木連産産木材供給部会との連携、情報交換</p> <p>② 行っていない ■ 行っている → 内容: 過去の実績から当該グループの地域型住宅1坪あたり平均0.46㎡の地域材が使用されており、見込棟数から予測をたてる</p>	◎、○ 記入欄
c	<p>①-1 量の活用</p> <p>①-2 和瓦の活用</p> <p>①-3 襖の活用</p> <p>①-4 障子の活用</p> <p>②-1 その他地域の伝統的な素材の活用</p> <p>②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用</p>	<p>①-1 ■ 行っていない □ 行っている → 内容:</p> <p>①-2 □ 行っていない ■ 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数: 150坪</p> <p>①-3 □ 行っていない ■ 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(3X6換算) 90枚</p> <p>①-4 □ 行っていない ■ 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(3X6換算) 100枚</p> <p>②-1 □ 行っていない ■ 行っている → 内容: 兵庫県産杉杉無垢床材・壁材の使用</p> <p>②-2 ■ 行っていない □ 行っている → 内容:</p>	◎、○ 記入欄
d	<p>① 地域の伝統的なデザインを継承する取組</p> <p>② 地域の住まい方の継承につながる取組</p> <p>③ 地域の街並み形成へ寄与する取組</p> <p>④ 和の住まいの要素を取入れた取組</p>	<p>① ■ 行っていない □ 行っている → 内容:</p> <p>② ■ 行っていない □ 行っている → 内容:</p> <p>③ □ 行っていない ■ 行っている → 内容: 建築地における街並みに溶け込むエクステリアも含めた外観デザインとする</p> <p>④ □ 行っていない ■ 行っている → 内容: 兵庫県産粘土瓦による屋根瓦 壁床タイルの使用を推奨 和室を1室以上設ける</p>	◎、○ 記入欄
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入			
カ. その他			
【平成29年度対応方針】			◎、○ 記入欄
東日本大震災の復興に資する取組			
平成28年熊本地震の復興に資する取組			

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) ひょうご快適住宅	(地域型住宅供給対象地域) 兵庫県 大阪府
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) ひょうごKJS連合会	(結成年) 2012 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0757-0556	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴

※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。

※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

認定低炭素住宅、ゼロエネルギー住宅共通特徴

兵庫県産木材の使用割合を主要構造材で50%以上、主要構造材、構造2次部材、下地材の合計で60%以上とする。
また耐震等級、構造躯体の劣化対策、維持管理・更新の容易性において長期優良住宅と同等性能とする。

ゼロエネルギー住宅の特徴

交付申請時にBELS認証を取得
エネルギー削減率100%以上 太陽光発電を除くエネルギー削減率20%以上
太陽光発電を設置